

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値(評価値)			報告時
				検体1	検体2	検体3	検出下限値
[18] 水素化テルフェニル 詳細・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度: 2/10(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 5/30(欠測等: 0) 検出範囲: nd ~ 0.81 検出下限値範囲: 0.52 検出下限値: 0.52 要求検出下限値: 0.1	北海道	1	日本海沖(岩内沖) アイナメ	nd	nd	nd	0.52
	岩手県	2	山田湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.52
	宮城県	3	仙台湾(松島湾) スズキ	nd	nd	nd	0.52
	東京都	4	東京湾 スズキ	nd	nd	nd	0.52
	川崎市	5	川崎港扇島沖 スズキ	0.10	nd	0.81	0.52
	大阪府	6	大阪湾 スズキ	0.13	0.13	0.14	0.52
	島根県	7	島根半島沿岸七類湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.52
	広島市	8	広島湾 スズキ	nd	nd	nd	0.52
	徳島県	9	鳴門 イガイ	nd	nd	nd	0.52
	鹿児島県	10	薩摩半島西岸 スズキ	nd	nd	nd	0.52
[18-1] 水素化テルフェニル(HT242a) 詳細・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度: 1/10(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/30(欠測等: 0) 検出範囲: nd ~ 0.18 検出下限値範囲: 0.08 検出下限値: 0.08 要求検出下限値: 0.1	北海道	1	日本海沖(岩内沖) アイナメ	nd	nd	nd	0.08
	岩手県	2	山田湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.08
	宮城県	3	仙台湾(松島湾) スズキ	nd	nd	nd	0.08
	東京都	4	東京湾 スズキ	nd	nd	nd	0.08
	川崎市	5	川崎港扇島沖 スズキ	nd	nd	0.18	0.08
	大阪府	6	大阪湾 スズキ	nd	nd	nd	0.08
	島根県	7	島根半島沿岸七類湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.08
	広島市	8	広島湾 スズキ	nd	nd	nd	0.08
	徳島県	9	鳴門 イガイ	nd	nd	nd	0.08
	鹿児島県	10	薩摩半島西岸 スズキ	nd	nd	nd	0.08
[18-2] 水素化テルフェニル(HT242b) 詳細・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度: 1/10(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 1/30(欠測等: 0) 検出範囲: nd ~ 0.16 検出下限値範囲: 0.09 検出下限値: 0.09 要求検出下限値: 0.1	北海道	1	日本海沖(岩内沖) アイナメ	nd	nd	nd	0.09
	岩手県	2	山田湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.09
	宮城県	3	仙台湾(松島湾) スズキ	nd	nd	nd	0.09
	東京都	4	東京湾 スズキ	nd	nd	nd	0.09
	川崎市	5	川崎港扇島沖 スズキ	nd	nd	0.16	0.09
	大阪府	6	大阪湾 スズキ	nd	nd	nd	0.09
	島根県	7	島根半島沿岸七類湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.09
	広島市	8	広島湾 スズキ	nd	nd	nd	0.09
	徳島県	9	鳴門 イガイ	nd	nd	nd	0.09
	鹿児島県	10	薩摩半島西岸 スズキ	nd	nd	nd	0.09
[18-3] 水素化テルフェニル(HT242c) 詳細・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度: 0/10(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/30(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.02 検出下限値: 0.02 要求検出下限値: 0.1	北海道	1	日本海沖(岩内沖) アイナメ	nd	nd	nd	0.02
	岩手県	2	山田湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.02
	宮城県	3	仙台湾(松島湾) スズキ	nd	nd	nd	0.02
	東京都	4	東京湾 スズキ	nd	nd	nd	0.02
	川崎市	5	川崎港扇島沖 スズキ	nd	nd	nd	0.02
	大阪府	6	大阪湾 スズキ	nd	nd	nd	0.02
	島根県	7	島根半島沿岸七類湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.02
	広島市	8	広島湾 スズキ	nd	nd	nd	0.02
	徳島県	9	鳴門 イガイ	nd	nd	nd	0.02
	鹿児島県	10	薩摩半島西岸 スズキ	nd	nd	nd	0.02
[18-4] 水素化テルフェニル(HT242d) 詳細・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度: 0/10(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 0/30(欠測等: 0) 検出範囲: nd 検出下限値範囲: 0.05 検出下限値: 0.05 要求検出下限値: 0.1	北海道	1	日本海沖(岩内沖) アイナメ	nd	nd	nd	0.05
	岩手県	2	山田湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.05
	宮城県	3	仙台湾(松島湾) スズキ	nd	nd	nd	0.05
	東京都	4	東京湾 スズキ	nd	nd	nd	0.05
	川崎市	5	川崎港扇島沖 スズキ	nd	nd	nd	0.05
	大阪府	6	大阪湾 スズキ	nd	nd	nd	0.05
	島根県	7	島根半島沿岸七類湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.05
	広島市	8	広島湾 スズキ	nd	nd	nd	0.05
	徳島県	9	鳴門 イガイ	nd	nd	nd	0.05
	鹿児島県	10	薩摩半島西岸 スズキ	nd	nd	nd	0.05
[18-5] 水素化テルフェニル(HT236a) 詳細・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度: 2/10(欠測等: 0) 検体ベース検出頻度: 5/30(欠測等: 0) 検出範囲: nd ~ 0.34 検出下限値範囲: 0.10 検出下限値: 0.10 要求検出下限値: 0.1	北海道	1	日本海沖(岩内沖) アイナメ	nd	nd	nd	0.10
	岩手県	2	山田湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.10
	宮城県	3	仙台湾(松島湾) スズキ	nd	nd	nd	0.10
	東京都	4	東京湾 スズキ	nd	nd	nd	0.10
	川崎市	5	川崎港扇島沖 スズキ	0.10	nd	0.34	0.10
	大阪府	6	大阪湾 スズキ	0.13	0.13	0.14	0.10
	島根県	7	島根半島沿岸七類湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.10
	広島市	8	広島湾 スズキ	nd	nd	nd	0.10
	徳島県	9	鳴門 イガイ	nd	nd	nd	0.10
	鹿児島県	10	薩摩半島西岸 スズキ	nd	nd	nd	0.10

(注1)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注2) nd: 不検出

(注3) は同族体ごとの検出下限値の合計とした。

(注4) 水素化テルフェニルについては、標準物質(工業製品)のクロマトグラムにおいて得られた7本のピークのうち、分子量242のものをHT242a~HT242dとし、分子量236のものをHT236a~HT236cとして測定、定量した。

調査対象物質	地方 公共団体	地点 番号	調査地点	測定値(評価値)			報告時
				検体1	検体2	検体3	検出下限値
[18-6] 水素化テルフェニル(HT236b) 詳細・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度：1/10(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：1/30(欠測等：0) 検出範囲：nd~0.13 検出下限値範囲：0.09 検出下限値：0.09 要求検出下限値：0.1	北海道	1	日本海沖(岩内沖) アイナメ	nd	nd	nd	0.09
	岩手県	2	山田湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.09
	宮城県	3	仙台湾(松島湾) スズキ	nd	nd	nd	0.09
	東京都	4	東京湾 スズキ	nd	nd	nd	0.09
	川崎市	5	川崎港扇島沖 スズキ	nd	nd	0.13	0.09
	大阪府	6	大阪湾 スズキ	nd	nd	nd	0.09
	島根県	7	島根半島沿岸七類湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.09
	広島市	8	広島湾 スズキ	nd	nd	nd	0.09
	徳島県	9	鳴門 イガイ	nd	nd	nd	0.09
	鹿児島県	10	薩摩半島西岸 スズキ	nd	nd	nd	0.09
[18-7] 水素化テルフェニル(HT236c) 詳細・生物(ng/g-wet) 地点ベース検出頻度：0/10(欠測等：0) 検体ベース検出頻度：0/30(欠測等：0) 検出範囲：nd 検出下限値範囲：0.09 検出下限値：0.09 要求検出下限値：0.1	北海道	1	日本海沖(岩内沖) アイナメ	nd	nd	nd	0.09
	岩手県	2	山田湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.09
	宮城県	3	仙台湾(松島湾) スズキ	nd	nd	nd	0.09
	東京都	4	東京湾 スズキ	nd	nd	nd	0.09
	川崎市	5	川崎港扇島沖 スズキ	nd	nd	nd	0.09
	大阪府	6	大阪湾 スズキ	nd	nd	nd	0.09
	島根県	7	島根半島沿岸七類湾 ムラサキイガイ	nd	nd	nd	0.09
	広島市	8	広島湾 スズキ	nd	nd	nd	0.09
	徳島県	9	鳴門 イガイ	nd	nd	nd	0.09
	鹿児島県	10	薩摩半島西岸 スズキ	nd	nd	nd	0.09

(注1)「欠測等」とは、測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体

(注2) nd：不検出

(注3) 水素化テルフェニルについては、標準物質(工業製品)のクロマトグラムにおいて得られた7本のピークのうち、分子量242のものをHT242a~HT242dとし、分子量236のものをHT236a~HT236cとして測定、定量した。